

**(仮称)港区在宅緩和ケア支援センターの機能と事業 (一部予定)**

機能及び整備の基本的な考え方		事業項目	事業内容	事業開始
調整機能	医療・看護・福祉施設と連絡調整する「地域緩和ケア支援のハブ」	地域支援ネットワークの構築	医療・看護・福祉のネットワークを構築する「港区在宅緩和ケア支援推進協議会」を設置	23年6月
		地域在宅療養支援の向上に関する連絡会	がん患者、家族からの相談、意見、要望、苦情を共有し、対策を検討する。	23年6月
		アドバイザー派遣事業	緩和ケア・アドバイザーを派遣して、患者、家族、施設、団体等を支援	26年度
		容態急変時病床確保事業	容態急変時の病床を、民間病院に確保することで患者の不安解消を図る。	21年10月
		民間病院へのレスパイト入院事業	在宅患者を民間病院の病床に一時的に受け入れ、家族の負担を軽減	25年4月
交流機能	患者が心安らぎ人々と交流できる「憩いの広場」	<b>患者、家族支援事業(地域がんサロン)</b>	<b>患者、家族を地域で支援する「交流」の場</b>	<b>25年7月12日</b>
		日帰り緩和ケア事業(緩和デイケア)	看護セラピーやクリエイティブセラピーを通じた「癒し」や「交流の場」を提供	計画中(29年度)
相談機能	患者・家族を支える「支えあいの場」	<b>電話相談事業(みなと緩和ケアダイヤル)</b>	<b>緩和ケアに関する専門的な相談を実施</b>	<b>25年8月2日</b>
		個別面談事業	面談により対象者の問題解決を支援	25年7月12日
普及啓発機能	地域全ての人々が、がんを正しく知る「地域のがん情報拠点」	地域緩和ケア区民講演会	地域緩和ケアに関する区民講演会を開催	21年3月
		緩和ケア情報コーナー	専用ホームページを開設	計画中(29年度)
		ボランティア講座	区民等にボランティア講座を実施	
		緩和ケアに関する医療機器等展示会	最新の治療薬、医療技術、医療用かつら、介護機器等を情報提供	
		地域活動の支援	がん克服者(サバイバー)等、支援活動を行う団体等に活動の場を提供	
人材育成登録機能	様々な人材の「学びあいの場」	専門研修	医師・歯科医師・薬剤師・看護師・ヘルパー等	21年度
		少数職種の登録・紹介	各事業に協力できる人を登録し紹介	計画中(29年度)
		地域緩和ケア・コーディネーター養成研修	地域ネットワーク作りの核となる人材を育成	

事業開始時期は試行期間を含む。出典:(仮称)在宅緩和ケア支援センター事業計画